

平成22年

4/18日 ▶ 5/5祝水

# 遠野 さくらまつり

5/2  
[日]

◆南部氏遠野入部行列  
(市街地)

◆郷土芸能共演会  
(蔵の道ひろば)

5/4  
[火・祝]

◆南部神社例大祭

◆郷土芸能共演会  
(南部神社境内)

猿ヶ石川沿いの桜並木  
八戸南部氏ゆかりの  
入部行列に想いを馳せて  
春の遠野路を彩ります



遠野さくらまつりの  
情報は携帯電話から  
もご覧いただけます。



# 南部氏遠野入部行列

永遠の日本のふるさと

# 遠野

# まはり

## 5月2日(日) — 会場/蔵の道ひろば・駅前通り 他

10:00~ オープニングセレモニー・開会式

11:10~ 南部氏遠野入部行列出発(駅前通り・郷土芸能パレード)

12:25 南部氏遠野入部行列終了

蔵の道ひろば 10:00~15:00

◎屋台村・出店コーナー ◎郷土芸能共演会(13:00~)

経路および交通規制案内 5月2日



11:10~12:25 行列通行時交通規制あり。  
※天候等により中止・若しくは時間変更する場合があります。  
※当日は混雑が予想されますので交通指導員等の指示にご協力ください。

# 南部神社例大祭

## 5月4日(火・祝)

鍋倉公園(南部神社境内) 10:30~15:00

◎例大祭式典(10:30~11:40)

◎郷土芸能共演会(13:30~)

※天候等により中止・若しくは時間変更する場合があります。



遠野郷は鎌倉時代以降、約400年にわたって阿曾沼氏が治めていたが、慶長5年(1600年)の政変により、翌年、三戸(盛岡)南部氏によって併合され城代支配領となった。

城代治下の遠野郷は、人心が動揺し、治安は乱れ、暗黒の時代であった。そこで寛永4年(1627年)三戸南部氏27代利直は、八戸(根城)南部氏22代直義を三戸城に呼び寄せ、遠野領の治安維持のため、八戸から遠野への移封を命じた。遠野移封は、八戸南部氏存亡にかかわる大問題であり、家臣から反対の声も多く上がったが、南朝への忠節を誇りとする八戸南部家の命脈を守るため、止むなくその命に従うこととなった。寛永4年3月(新暦4月)八戸から50里(約200km)という長い道のりを、幾多の苦難を乗り越え桜の開花間近な遠野郷へ入部したのである。

これ以降、八戸南部氏は遠野南部氏として、明治を迎えるまで遠野領1万2千5百石を治め内陸と沿岸を結ぶ交通の要衝として栄える礎を築いた。

南部氏遠野入部行列は、当時の資料を参考にして、遠野郷に入部した季節に行列を再現し、南部氏の功績を称え、遠野の歴史と往時の入部を偲ぶものである。